

Argerich's
Meeting Point

「マルタ・アルゲリッチの日」制定記念
～みんなのクラシック～

Shiiki Presents

Argerich's Haus

2022-23



しいき
アルゲリッチハウス
室内楽
シリーズ

つむ
紡ぐこと、
つな
繋がること



川本嘉子 & 阪田知樹



©松永学

竹澤恭子 & 福田進一



©Tomoko Hidaki

佐藤晴真 & 津田裕也



©Marco Borggreve

小菅優



©HIDEKI NAMAI



©Takanori Ishii



©Christine Fiedler



特集動画へ

室内楽シリーズ

Vol. 18

2022
Vol.22 11/5 (SAT) 15:00開演
(14:10開場)

ヴィオラの新しい扉をひらく



しいきアルゲリッチハウス レジデント・アーティスト ©島崎陽子

かわ もと よし こ
川本 嘉子

(ヴィオラ)

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門で最高位(1位なしの2位)。1996年村松賞、1997年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。京都アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・クワルテットのメンバー。タングルウッド、マールボロ、ダボス、サイトウキネン、アルゲリッチ音楽祭等のフェスティバル、小澤音楽塾、水戸室内管等に参加。また、ソリストとして、これまでにガリー・ベルティニ、ジャン・フルネ等の著名な指揮者と共演。1999年～2002年都響首席奏者。2017年～2021年までNHK交響楽団の首席客演ヴィオラ奏者を務める。小澤音楽塾、愛知室内オーケストラでは弦楽器アドヴァイザーとして、後進の育成にも積極的に力を注いでいる。類稀なる表現力とテクニックで聴衆を魅了し、日本を代表するヴィオラ奏者の一人として常に第一線で活躍している。

演奏曲目

伊藤京子によるレクチャー付き 14:40～

Y. ボーエン **ヴィオラ・ソナタ 第1番 8短調 op.18**

Y. ボーエン **ヴィオラ・ソナタ 第2番 ヘ長調 op.22**

J. ブラームス **ヴィオラ・ソナタ 第1番 ヘ短調 op.120-1**

J. ブラームス **ヴィオラ・ソナタ 第2番 変ホ長調 op.120-2**

2022
Vol.23 12/17 (SAT) 15:00開演
(14:10開場)

響き合う喜び～名曲と共に



しいきアルゲリッチハウス レジデント・アーティスト ©松永学

たけ ざわ きよう こ
竹澤 恭子

(ヴァイオリン)

桐朋女子高校音楽科在学中に第51回日本音楽コンクール第1位。1986年インディアナポリス国際ヴァイオリン・コンクールで優勝。以降、ニューヨーク・フィル、ボストン響、ロイヤル・コンセルトヘボウ管との共演など世界の檜舞台で活躍。2014年には東フィル100周年記念ワールドツアーのソリストを務めた。室内楽でもリサイタルの他、水戸室内管弦楽団、セイジオザワ松本フェスティバルにも参加。しいきアルゲリッチハウスのレジデント・アーティストを務めるなど幅広く活躍。使用楽器は、1724年製アントニオ・ストラディヴァリウス。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学特任教授。

演奏曲目

伊藤京子によるレクチャー付き 14:40～

J.S. バッハ **無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006 (ヴァイオリン・ソロ)**

F. ソル **モーツァルトの「魔笛」の主題による変奏曲 op.9 (ギター・ソロ)**

J.S. バッハ **ヴァイオリン・ソナタ ホ短調 BWV1023 (福田進一 編曲)**

N. パガニーニ **協奏風ソナタ イ長調 op.61 M.S.2**

F. タレガ **アラビア風奇想曲 & アルハンブラの思い出 (ギター・ソロ)**

P. サラサーテ **カルメン幻想曲 op.25 (福田進一 編曲)**



©Takanori Ishii

ふく だ しん いち
福田 進一

(ギター)

1981年パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後40年に亘り、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、超一流ソリストとの共演を続け、ボーダーレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。大阪音楽大学、広島エリザベト音楽大学、上海音楽院(中国)、アリカンテ大学(スペイン)各音大のギター科客員教授。東京、アレッサンドリア、全米ギター協会など、主要国際ギターコンクールの審査員を歴任。2019年公開の映画「マチネの終わりに」(監督:西谷弘、主演:福山雅治、原作:平野啓一郎)ではクラシックギター監修を担当。ディスコグラフィは既に100タイトルを超える。ネットでは「福田進一 ザ・ギターレッスン」を開講。OTTAVA-TV、ぶらあばcafeで配信、好評を得ている。平成19年度「外務大臣表彰」受賞。平成23年度芸術選奨「文部科学大臣賞」受賞。

2023
Vol.24 1/15 (SUN) 15:00開演
(14:10開場)

大地に響くチェロ



©Tomoko Hidaki

さ とう はる ま
佐藤 晴真

(チェロ)

実力・人気を兼ね備えた若い世代を代表するチェリスト。2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年にはルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位および特別賞を受賞。ほかにも、第83回日本音楽コンクールチェロ部門第1位および徳永賞・黒柳賞など受賞多数。すでに国内外の主要オーケストラと共演しており、リサイタル、室内楽でも好評を博している。21年11月には、名門ドイツ・グラモフォンよりセカンドアルバムとなる『SOUVENIR〜ドビュッシー&フランク作品集』をリリース。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞、第32回日本製鉄音楽賞受賞。21年度文化庁長官表彰(国際芸術部門)。現在は、ベルリン芸術大学在学中。使用楽器は宗次コレクション賞与のE. ロッカ1903年。

演奏曲目

伊藤京子によるレクチャー付き 14:40～

演奏曲目は
後日、財団ホームページ等にて発表いたします。



©Christine Fiedler

つ だ ゆう や
津田 裕也

(ピアノ)

仙台市生まれ。東京藝大および同大学院修士課程を首席修了。更にベルリン芸大にて研鑽を積みドイツ国家演奏家資格を取得。2007年第3回仙台国際音楽コンクール第1位、聴衆賞、フランス大使賞。2011年ミュンヘン国際コンクール特別賞。ソリストとしてベルリン響、東響、日本フィル、東京フィル、名古屋フィル、関西フィル、広響、群響、仙台フィルなどと共演する他、仙台クラシックフェスティバル、武生国際音楽祭、木曽音楽祭等に定期的に招かれる。室内楽活動にも積極的で、ペーター・マインツ、コリヤ・ブラッハー、シェレンベルガー、堀米ゆづ子、山崎伸子の各氏等、著名な演奏家と共演を重ねている。また白井圭(Vn)、門脇大樹(Vc)とはトリオ・アコードを結成し各地で演奏、2020年にはトリオ初のCDをリリースし高く評価される。これまで8枚のCDをリリース。最新盤は「ショパン:後期作品集」。現在、東京藝術大学准教授。

2023
Vol.25 3/12 (SUN) 15:00開演
(14:10開場)

音楽を究める～小菅優のマイルストーン



しいきアルゲリッチハウス レジデント・アーティスト ©Marco Borggreve

こ すげ ゆう
小菅 優

(ピアノ)

2005年カーネギーホールで、翌06年にはザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤等の指揮でベルリン響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭でボゴレリッチの代役として出演。その後も世界的な活躍を続ける。現在は様々なペーター・ヴェンのピアノ付き作品を徐々に取り上げる新企画「ペーター・ヴェン詣」に取り組む。14年に第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、17年に第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ペーター・ヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース。2017年から4年にわたり、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにしたリサイタル・シリーズ『Four Elements』を開催し好評を博した。

演奏曲目

伊藤京子によるレクチャー付き 14:40～

J.S. バッハ **ソナタ ニ長調 BWV963**

L.v. ベートーヴェン **選帝侯ソナタ 第2番 ヘ短調 WoO47-2**

S. プロコフィエフ **ピアノ・ソナタ 第1番 ヘ短調 op.1**

J. ブラームス **ピアノ・ソナタ 第3番 ヘ短調 op.5**

伊藤京子によるレクチャー《全公演》

コンサート前の特典企画。作品や作曲家、演奏者の思いなど、音楽を深く知ることができる貴重な機会です。



©Rikimaru Hotta

伊藤 京子
ピアニスト／公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団 副理事長・別府アルゲリッチ音楽祭 総合プロデューサー・しいきアルゲリッチハウス プロデューサー 福岡県出身。東京藝術大学附属高等学校から東京藝術大学、フランクフルト音楽大学卒業。'77年ブゾーニ国際コンクール第3位入賞。シノーポリ、アルゲリッチとの共演をはじめとする演奏活動と共に'94年から大分県での音楽事業に携わる。講演、執筆等活動は多岐にわたる。2018年、別府アルゲリッチ音楽祭を育て、日本の地方と世界の音楽界を結びつけた功績で第77回西日本文化賞を受賞。

チケット情報 チケット販売：9月5日(月)10:00～

1公演券 全席指定 5,000円

お
取
扱
い

インターネットで
チケット購入

プレイガイド

電話でのお申込み

ご登録、お申込みはこちらから

[事前の登録(無料) が必要です]

フィーチャーフォン(ガラケー)からの購入の場合、クレジットカードでの決済を選択できません。
なお、Android搭載のフィーチャーフォン(ガラホ)はクレジットカード利用可能です。

トキハ会館 TEL.097-538-3111
* 店頭販売のみ

トキハ別府店 TEL.0977-23-1111
* 店頭販売のみ

エトウ南海堂 TEL.097-529-7490
* 配送対応可能

アルゲリッチ芸術振興財団 TEL.0977-27-2299 (受付時間: 10:00～18:00 / 定休日: 土・日・祝日)
* 財団事務局での窓口販売は致しません。

アルゲリッチオンラインチケット

<https://ticket.aserv.jp/argerich/>

携帯サイト
<https://ticket.aserv.jp/argerich/m.do>



〈セット券だと20%お得〉

4公演セット券(4枚組) 16,000円

* 4公演セット券は、
アルゲリッチ芸術振興財団(☎0977-27-2299)のみの取扱となります。

◆ 曲順や曲目は変更になる場合があります。 ◆ 事情により公演内容等が変更になることがあります。◆ 公演中止の場合を除きチケット料金の払い戻しは致しませんのでご了承ください。◆ 新型コロナウイルス感染症など特段の事情により主催者の判断で入場をお断りする場合は払戻の対象となります。 ◆ 一度購入されたチケットの返金交換等はできません。◆ 未就学児のご入場はご遠慮ください。 ◆ 車椅子でお越しのお客様、付き添いのお客様のお問合せ・お申込みは財団事務局に限ります。お申込みは9月5日(月)10:00より電話(☎0977-27-2299)にて受付致します。

新型コロナウイルス感染症対策に関する
お客様へのお願い



※ 体調がすぐれないお客様はご来場をお控えください。
※ 今後の感染状況により、出演者・公演内容の変更や公演の中止や延期を余儀なくされる場合もございます。最新情報はホームページなどでご確認ください。

『^{つむ}紡ぐこと、^{つな}繋がること』

アルゲリッチハウス レジデント・アーティストの川本嘉子さん、竹澤恭子さん、小菅優さんに素晴らしい演奏をしていただき、おかげさまで、今回「しいきアルゲリッチハウス室内楽シリーズ」は7年目を迎えます。

ここ、しいきアルゲリッチハウスは故椎木正和氏から、未来へ向けてアルゲリッチの芸術を繋ぎ、音楽と共に人を育む場所としてご寄贈いただきました。

善意の心にあふれた場所でもあります。

今回は若い世代を代表するチェリスト佐藤晴真さんにも御出演をいただきます。

世代を繋いでいくことも、このハウスの役目として大事にしていることです。

バッハをはじめ偉大な作曲家の作品も、多くの「人」によって何百年もの時を紡ぎ、繋がれてきています。

このアルゲリッチの家に集っていただく皆さまと一緒に、ひとつひとつを大切に紡ぎ、未来へ繋いで参りたいと思います。心満たされるひとときを、皆さまへお届けできますことを願っております。

別府アルゲリッチ音楽祭 総合プロデューサー
しいきアルゲリッチハウス プロデューサー

伊藤 京子



© 脇屋 伸光



© 脇屋 伸光



© 脇屋 伸光

『しいきアルゲリッチハウス』へようこそ！

ピアノの女王 マルタ・アルゲリッチが紡ぐ
いくつもの出会いをあなたへ～



写真提供 / [Rikimaru Hotta] [有限会社ジェイクス 佐藤二郎]



【お問合わせ】

公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

TEL 0977-27-2299

(受付時間) 10:00~18:00 (定休日) 土・日・祝日

FAX 0977-27-2301

E-mail: info@argerich-mf.jp

〒874-0903

大分県別府市野口原3030-1 しいきアルゲリッチハウス

大分県 制定

マルタ・アルゲリッチの日
6月5日



詳しくはこちら



令和4年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

【主催】 別府アルゲリッチ音楽祭実行委員会

【後援】 大分合同新聞社／朝日新聞大分総局／毎日新聞社／読売新聞西部本社／西日本新聞社／共同通信社／OBS大分放送／TOSテレビ大分／OAB大分朝日放送／エフエム大分／ゆふいんラジオ局 (申請中含む)

2022.8.18